

令和5年度に実施した主な事業

令和5年度 つうしんば



健康都市大学創設・運営事業
567万円

健康政策課

市民の主体的な健康づくり活動の大切さや健康都市の考え方の浸透を図るため、実践活動を行う「かめやま健康都市大学」を創設し、健康に関する講座を開講しました。



公園施設長寿命化事業
1億3,997万円

都市整備課

亀山公園の大型複合遊具を更新するとともに、インクルーシブ要素を取り入れた誰もが一緒になって遊べる遊具を整備するなど、利用者の利便性と安全性の向上を図りました。



地区コミュニティセンター充実事業
1億999万円

まちづくり協働課

城東地区まちづくり協議会の新たな活動拠点施設の確保に向け、城東地区コミュニティセンターを市民協働センター敷地内に整備するとともに、市民協働センターの改修工事を行いました。また、旧城東地区コミュニティセンターを解体し、駐車場として整備しました。



亀山市納涼大会の復活に向けた支援（観光振興事業・団体支援事業）
885万円

商工観光課

関係者と調整を進め、財政的支援を行い、コロナ禍で開催が滞っていた「亀山市納涼大会」を4年ぶりに開催しました。

健康づくりの推進と地域医療の充実



アプリdeウェルネス推進事業
831万円

健康政策課

歩数計やポイント管理機能などを有するスマートフォンアプリを導入し、幅広い年代が参加しやすい事業として市民の主体的な健康活動を促進しました。



滋賀医科大学スポーツ・運動器科学共同研究講座支援事業
2,509万円

健康政策課

滋賀医科大学との共同研究を通じて、医療センターに整形外科常勤医師を配置し、地域医療体制を確保しました。また、市民講座を開催し、運動器疾患に関する啓発を行いました。



予防接種費用助成事業
1,889万円

健康政策課
子ども総合支援課

予防接種の費用助成において、インフルエンザ、おたふくかぜ等に加え、新たに三重県内で初めて帯状疱疹を助成対象に追加し、市民のさらなる健康保持・増進を図りました。

子育て・教育環境の充実



子育て世代包括支援事業
1億507万円

子ども総合支援課

妊娠から子育て期までの支援を行う「伴走型相談支援」と経済的支援の「出産応援給付金・子育て応援給付金（ギフト）」の支給を行いました。



保育所等ICT化推進事業
528万円

子ども政策課

公立保育所等において、保護者との連絡や子どもの登降園管理を行うことのできる保育総合支援システムの本格運用を開始し、保育サービスの充実と保育士の業務効率化を図りました。



亀山東小学校体育館屋根等の改修（学校管理費・施設整備費（小学校））
3,700万円

教育総務課

防水シートの劣化に伴い亀山東小学校体育館の屋根を改修するなど、児童が安全で快適に学校生活を送ることができる環境整備を行いました。

生活基盤の向上



橋梁長寿命化修繕事業
7,973万円

建設管理課

橋梁の長寿命化と修繕費用の縮減・平準化などを図るため、5年に一度行う健全度点検を73橋で実施したほか、忍山高架橋、久我橋の橋梁修繕工事などを行いました。



東野公園体育館改修事業
836万円

健康政策課

災害時における避難所機能の強化を図るため、指定避難所である東野公園体育館の空調設備と自家発電設備の整備に向けて基本設計および実施設計を行いました。



地域生活交通再編事業
1億4,352万円

政策推進課

自立した移動手段を持たない人などの移動手段を確保するため、バスおよび乗合タクシーの継続運行を行うとともに、バスの乗り方教室や出前講座等による利用促進活動を行いました。

都市活力の向上



産業振興奨励事業
5,771万円

商工観光課

企業の新規立地や既存企業の設備投資を促進し、産業の集積や高度化を図るため、奨励措置の指定を行った事業者に対し、企業立地奨励金・雇用促進奨励金を交付しました。



亀山ブランド推進事業
251万円

商工観光課

市のイメージ向上と地域経済の活性化を図るため、市内の特産品を「亀山ブランド」として新たに4事業者5品目認定し、PRイベントなどさまざまな機会を通じてその魅力を発信しました。

緊急対策



ニホンザル等獣害対策事業
2,785万円

生物多様性・獣害対策室

サルによる農作物被害の増加や人的被害の発生を受け、サル対策チームを設置し、市街地における捕獲圧の強化や生息環境調査の実施など、被害防止に向けた対策に重点的に取り組みました。